

東京外国語大学大学院総合国際学研究所 地域研究自立研究方法論

国際共同セミナー

植民地と近代性の問題 ——植民地性の連続と断絶



日本側ゲスト参加者

近藤光博 日本女子大学文学部史学科准教授(インド研究者)



韓国側参加者

鄭根埴 Jung Keunsik ソウル大学社会科学部社会学科教授

康誠賢 Kang Sunghyun ソウル大学歴史学研究所研究員

金學載 Kim Hakjae ソウル大学大学院社会学博士課程修了予定、歴史学研究所

金宰亨 Kim Jaehyung ソウル大学大学院社会学碩士課程

金寶美 Kim Bomi ソウル大学大学院社会学碩士課程

【御欠席】 姜仁化 Kang Inhwa ソウル大学大学院社会学博士課程

日時:2010年1月9日(土曜日)ー10日(日曜日)

場所:東京外国語大学海外事情研究所(研究講義棟427)

問い合わせ: 中野敏男研究室 Email: tnakano@tufs.ac.jp

国際共同セミナー スケジュール

第一日目 2010年1月9日(土曜日) —— 学生セミナー

第一部 東京外国語大学自立研究方法論の研究の成果発表

10:30~12:30

東京外国語大学自立研究方法論の研究の成果発表と問題提起
韓国側からの応答。

第二部 ソウル大学社会学からの研究成果発表と質疑

13:30~15:00

康誠賢(KANG, Sunghyun) 1930~50年代の思想統制及び動員の連続と断絶
金學載(KIM, Hakjae) 韓国「例外状態国家」の植民地的起源と暴力性

15:15~16:45

【御欠席】姜仁化(KANG, Inhwa) 韓国兵役拒否論争を通して見た兵役義務の政治学

金寶美(KIM, Bomi)

犠牲と補償の象徴政治学——軍事援護事業と国家動員体制

第三部 17:00~18:30

全体討論

懇親会 19:00~ (会場: 海外事情研究所会議室)

第二日目 2010年1月10日(日曜日) —— 専門研究者ワークショップ

第一部 14:00~14:45

中野敏男(NAKANO, Toshio)

:「日本人の移動から考える植民地主義と植民地近代」

14:50~15:35

近藤光博(KONDOU, Mitsuhiro)

:「インドのセキュラリズム」

15:40~16:25

鄭根埴(JUNG, Keunsik)

:「戦争、法、民主主義」

第二部 16:40~18:30

全体討論